



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 イーソル株式会社 上場取引所 東
コード番号 4420 URL <https://www.esol.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 勝敏
問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 落合 藤夫 TEL 03-5365-1560
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	8,802	26.7	848	—	892	—	674	—
2023年12月期第3四半期	6,949	6.3	△120	—	14	—	38	—

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 425百万円 (369.0%) 2023年12月期第3四半期 90百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	34.29	—
2023年12月期第3四半期	1.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	6,774	4,812	71.0
2023年12月期	7,635	5,661	74.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 4,812百万円 2023年12月期 5,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	1.50	—	4.00	5.50
2024年12月期	—	1.50	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	4.00	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,099	25.7	988	—	1,006	—	773	465.9	37.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2024年6月20日開催の取締役会決議に基づき、2024年6月28日付で、自己株式1,460,800株の消却を行っておりますが、連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の消却の影響を考慮しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) 株式会社オーバス

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	20,000,000株	2023年12月期	21,460,800株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	1,006,146株	2023年12月期	1,063,577株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	19,681,073株	2023年12月期3Q	20,391,885株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善等により、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られたものの、地政学的リスクの長期化や急激な為替の変動、原材料等の価格の上昇等により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの組込みソフトウェア事業の主要取引市場である自動車市場では、CASE（Connected つながる車、Autonomous 自動運転、Shared & Service シェアリングサービス、Electric 電動化）をはじめ、Mobility as a Service（モビリティ・アズ・ア・サービス）という言葉も現れており、自動車が単なる移動手段ではなく、社会インフラの一部に変わりつつある中で、同市場は大きな変革期にあります。また、自動車や医療分野を中心に、安全技術への需要が高まっており、機能安全規格の認証取得が求められる傾向にあります。

このような環境の中、当社グループは自動車市場をメインターゲットと位置づけ、ワンストップソリューションの提供に注力するとともに、当社製品に対する研究開発への投資を引き続き行ってまいりました。また、センシングソリューション事業がメインターゲットの1つとしている食肉市場並びに倉庫・物流業界に対し、車載プリンタ並びにハンディターミナルの拡販を進めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高8,802百万円（前年同期比26.7%増）、研究開発への投資を行い、営業利益848百万円（前年同期は営業損失120百万円）、経常利益892百万円（前年同期は経常利益14百万円）、法人税等調整額の計上により親会社株主に帰属する四半期純利益674百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益38百万円）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(組込みソフトウェア事業)

当事業は、幅広い分野における電子機器向けの自社製ソフトウェア製品RTOS（リアルタイム・オペレーティング・システム）の開発・販売、受託開発を主に行っております。その結果、売上高8,230百万円（前年同期比25.5%増）及び研究開発への投資を行い、セグメント利益674百万円（前年同期はセグメント損失129百万円）となりました。

また、当セグメントの売上高の内訳としては、ソフトウェア製商品は1,898百万円（前年同期比63.3%増）、エンジニアリングサービス等は6,331百万円（同17.3%増）となりました。

(センシングソリューション事業)

当事業は、冷蔵・冷凍食品市場、食肉市場及び物流市場において、車載プリンタやハンディターミナルの販売、そしてセンサネットワークビジネスを進めました。その結果、売上高409百万円（前年同期比8.6%増）及びセグメント利益5百万円（前年同期はセグメント損失11百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,429百万円となり、前連結会計年度末に比べて476百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が287百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が268百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は1,344百万円となり、前連結会計年度末に比べて385百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が359百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、6,774百万円となり、前連結会計年度末に比べて861百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,732百万円となり、前連結会計年度末に比べて186百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金が186百万円増加したことによるものであります。固定負債は229百万円となり、前連結会計年度末に比べて199百万円減少いたしました。これは主に持分法適用に伴う負債が168百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,961百万円となり、前連結会計年度末に比べて12百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,812百万円となり、前連結会計年度末に比べて848百万円減少いたしました。これは主に自己株式が431百万円増加し、その他有価証券評価差額金が249百万円、利益剰余金が124百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。今後、状況の進展や事業動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,500,193	3,212,723
受取手形、売掛金及び契約資産	1,942,823	1,674,270
商品及び製品	166,532	137,337
仕掛品	※ 88,157	175,165
その他	207,946	230,155
流動資産合計	5,905,653	5,429,651
固定資産		
有形固定資産	240,630	232,969
無形固定資産	121,625	112,914
投資その他の資産		
投資有価証券	1,117,721	758,217
その他	250,219	240,709
投資その他の資産合計	1,367,941	998,927
固定資産合計	1,730,197	1,344,811
資産合計	7,635,850	6,774,463
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	483,281	607,505
未払法人税等	51,776	151,258
賞与引当金	59,968	246,802
その他	950,764	727,199
流動負債合計	1,545,791	1,732,767
固定負債		
繰延税金負債	39,419	—
資産除去債務	122,393	131,002
持分法適用に伴う負債	168,592	—
その他	98,129	98,129
固定負債合計	428,533	229,132
負債合計	1,974,325	1,961,899
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,041,818	1,041,818
資本剰余金	986,311	942,093
利益剰余金	3,255,154	3,130,772
自己株式	△81,113	△512,351
株主資本合計	5,202,171	4,602,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	451,294	201,505
為替換算調整勘定	8,059	8,725
その他の包括利益累計額合計	459,353	210,230
純資産合計	5,661,525	4,812,564
負債純資産合計	7,635,850	6,774,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	6,949,677	8,802,110
売上原価	4,548,175	5,457,212
売上総利益	2,401,501	3,344,898
販売費及び一般管理費	2,521,763	2,496,650
営業利益又は営業損失(△)	△120,262	848,247
営業外収益		
受取利息	33	190
受取配当金	21,387	28,652
助成金収入	103,009	5,423
その他	14,860	11,902
営業外収益合計	139,291	46,168
営業外費用		
為替差損	4,040	—
自己株式取得費用	—	1,352
その他	0	156
営業外費用合計	4,040	1,509
経常利益	14,988	892,907
特別利益		
投資有価証券売却益	—	862
特別利益合計	—	862
特別損失		
固定資産除却損	—	4,156
特別損失合計	—	4,156
税金等調整前四半期純利益	14,988	889,612
法人税、住民税及び事業税	34,483	155,161
法人税等調整額	△58,172	59,559
法人税等合計	△23,689	214,721
四半期純利益	38,677	674,891
親会社株主に帰属する四半期純利益	38,677	674,891

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	38,677	674,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,784	△249,788
為替換算調整勘定	5,315	665
その他の包括利益合計	52,100	△249,123
四半期包括利益	90,777	425,768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,777	425,768

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

1. 自己株式の取得

当社は、2024年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,417,000株の取得を行いました。これにより、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,176,110千円増加いたしました。

2. 自己株式の消却

当社は、2024年6月20日開催の取締役会決議に基づき、2024年6月28日付で、自己株式1,460,800株の消却を行いました。これにより、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が54,674千円、利益剰余金が689,194千円、自己株式が743,868千円それぞれ減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が942,093千円、利益剰余金が3,130,772千円、自己株式が512,351千円となっております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 損失が見込まれる受注契約に係る棚卸資産は、これに対応する受注損失引当金と相殺表示しております。相殺表示した棚卸資産に対応する受注損失引当金の額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
仕掛品に係るもの	2,588千円	一千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	70,543千円	68,594千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	組込み ソフトウェア事業	センシング ソリューション事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	6,551,435	377,307	6,928,743
ソフトウェア製商品	1,162,608	—	1,162,608
ハードウェア製商品	—	377,307	377,307
エンジニアリングサービス	5,388,827	—	5,388,827
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	6,551,435	377,307	6,928,743
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,008	—	9,008
計	6,560,444	377,307	6,937,752
セグメント損失(△)	△129,828	△11,367	△141,196

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	金額
報告セグメント計	6,937,752
セグメント間取引消去	△9,008
未実現利益の調整額	20,934
四半期連結損益計算書の売上高	6,949,677

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△141,196
未実現利益の調整額	20,934
四半期連結損益計算書の営業損失	△120,262

当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	組込み ソフトウェア事業	センシング ソリューション事業	
売上高			
顧客との契約から生じる収益	8,223,707	409,810	8,633,518
ソフトウェア製商品	1,898,442	—	1,898,442
ハードウェア製商品	—	409,810	409,810
エンジニアリングサービス	6,325,265	—	6,325,265
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	8,223,707	409,810	8,633,518
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,321	—	6,321
計	8,230,029	409,810	8,639,840
セグメント利益	674,609	5,046	679,655

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	金額
報告セグメント計	8,639,840
セグメント間取引消去	△6,321
未実現利益の調整額	168,592
四半期連結損益計算書の売上高	8,802,110

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	679,655
未実現利益の調整額	168,592
四半期連結損益計算書の営業利益	848,247